

# 2024年度 環境経営レポート

対象期間：2024年1月1日～2024年12月31日



発行 2025年 2月 8日



〒651-2228

神戸市西区見津が丘5丁目2-3

TEL 078-998-1650

FAX 078-998-1660

## 環境経営レポート 目次

頁	項目
1	表紙
2	目次
3	組織の概要
4	環境経営方針
5	環境経営目標
6	実施体制図及び役割・責任・権限表
7	2024年度 環境経営計画と実施状況 ①
8	2024年度 環境経営計画と実施状況 ②
9	環境経営目標の実績・取組結果
10	環境関連法規等遵守状況確認と評価
11	環境経営教育訓練計画/実績
	防災・緊急事態訓練
12	代表者による全体の評価と見直し・指示

## 組織の概要

社名	株式会社 阪神鍍金精工所
所在地	兵庫県神戸市西区見津が丘5丁目2-3 TEL 078-998-1650 FAX 078-998-1660
事業内容	金属電気鍍金加工 (硬質クロム・亜鉛・無電解ニッケル)
設立	1957年 7月 1日
資本金	3,000万円
代表者	代表取締役 樽谷 和 廣 取締役社長 樽谷 耕 一
社員数	13人
事業年度	6月～翌年5月 (但し環境経営レポート対象期間は1月～12月)
事業所敷地面積	2,500㎡
認証・登録範囲	
事業活動	金属電気鍍金加工
対象事業所	本社・本社工場
環境経営管理責任者	取締役社長 樽谷 耕 一
環境経営管理責任者補佐	工場長 坂本 護

### 経営理念

- I 「品質と技術をカタチにしてお届けします」をキャッチフレーズに、製品に付加価値を付与し顧客に満足と喜びを提供する。
- II めっきは産業の基盤と位置付け、自信と誇りを持って社会に貢献する会社となる。
- III 社員を信頼し、共に社内改革を進め、理念を共有するパートナーとして位置付ける。
- IV 利益計画を中心に実行計画を立案、利益体質の強固な組織にし、社員の生活向上を図る。

# 環境経営方針

株式会社阪神鍍金精工所は、めっき業界の一翼を担う会社として地球環境を経営上の重要問題の一つと認識、又経営における課題とチャンスを明確にし、地球環境の保全と汚染の防止を含めた継続的改善に努めます。

- 1 環境法令、条例及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
- 2 二酸化炭素排出量削減のため、効率的な運転に努めます。
- 3 廃棄物の発生を抑え、リサイクル化を推進します。
- 4 排水量削減のため、効率的な利用及び節水に努めます。
- 5 薬液の使用は、適正管理を行い化学物質使用量削減に努めます。
- 6 有害性化学物質の代替品使用を推進します。
- 7 環境に配慮した物品の購入、エネルギー効率を重視した機器の採用等グリーン購入を推進します。
- 8 この方針は、全社員の教育・訓練により周知徹底するとともに、一般にも環境経営レポートとして公表します。

制 定 日	2006年	6月	1日
更 新 日	2023年	7月	1日

株式会社 阪神鍍金精工所  
社 長 樽 谷 耕 一

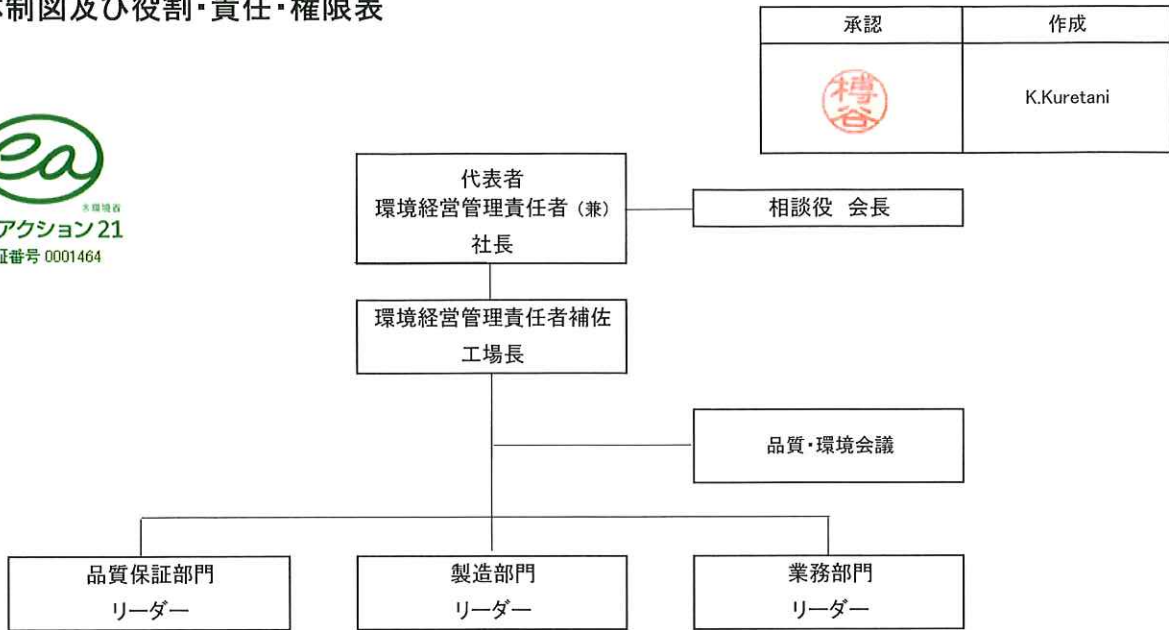
(株) 阪神鍍金精工所  
環境経営目標

2025年 1月 10日

項目	年度	2022年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年
	単位	基準年値	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値
二酸化炭素排出量削減 (合計)	kg-CO <sub>2</sub>	359,864	359,144	358,784	358,425	358,065	357,705
・電力	(kWh)	595,974	594,782	594,186	593,590	592,994	592,398
	kg-CO <sub>2</sub>	260,780	260,258	259,998	259,737	259,476	259,215
・ガス	(m <sup>3</sup> )	36,839	36,765	36,728	36,692	36,655	36,618
	kg-CO <sub>2</sub>	79,572	79,413	79,333	79,254	79,174	79,095
・ガソリン	(ℓ)	3,913	3,905	3,901	3,897	3,893	3,890
	kg-CO <sub>2</sub>	9,078	9,060	9,051	9,042	9,033	9,024
・軽油	(ℓ)	4,044	4,036	4,032	4,028	4,024	4,020
	kg-CO <sub>2</sub>	10,434	10,413	10,403	10,392	10,382	10,371
基準年値比	%	100%	99.8%	99.7%	99.6%	99.5%	99.4%
一般廃棄物排出量削減	kg	697	696	694	691	687	683
基準年値比	%	100%	99.8%	99.7%	99.6%	99.5%	99.4%
産業廃棄物(スラッジ)排出量削減	kg	6,120	6,108	6,089	6,065	6,035	5,999
基準年値比	%	100%	99.8%	99.7%	99.6%	99.5%	99.4%
水道使用量削減	m <sup>3</sup>	6,665	6,652	6,632	6,605	6,572	6,533
基準年値比	%	100%	99.8%	99.7%	99.6%	99.5%	99.4%
化学物質使用量削減(NaCN不使用)	kg	20,600	20,559	20,497	20,415	20,313	20,191
基準年値比	%	100%	99.8%	99.7%	99.6%	99.5%	99.4%
製品への環境配慮(不良金額削減)	万円	153	153	152	152	151	150
基準年値比	%	100%	99.8%	99.7%	99.6%	99.5%	99.4%

※電力供給会社⇒新エネルギー開発 二酸化炭素排出係数0.470[kg-CO<sub>2</sub>/kWh (調整後) 2022/5～

実施体制図及び役割・責任・権限表



役割・責任・権限	
社長 (代表者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任</li> <li>・環境経営方針を作成し、環境経営目標及び環境経営活動計画の承認</li> <li>・エコアクションの経営資源の維持、運用</li> <li>・全体の評価と見直しを実施</li> <li>・環境経営レポートの確認と承認</li> </ul>
(環境経営管理責任者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>・環境経営活動の取組結果の報告</li> </ul>
工場長 (環境経営管理責任者補佐)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営管理責任者の補佐、品質・環境会議の招集</li> <li>・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>・環境経営活動の実績集計</li> <li>・環境経営目標、環境経営活動計画原案の作成</li> </ul>
品質・環境経営会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>・環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)</li> <li>・環境経営活動計画の審議</li> <li>・環境経営活動実績の確認・評価</li> </ul>
部門リーダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門における環境方針の周知</li> <li>・自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>・自部門に関連する環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>・試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

2024年度 環境経営計画と実施状況

計画 △ 継続 ○  
実施 ● 未実施 ×

(株)阪神鍍金精工所

2024年1月1日～2024年6月30日

活動		テーマ	実施方法	担当責任者(部門)	1月	2月	3月	4月	5月	6月
化学物質削減	溶剤使用量の削減	・表示の徹底	薬品名、容量記載見やすく表示	上坂	○	○	○	○	○	○
		・溶剤使用量の適正化	管理表に準じ、計量の徹底	中岡	○	○	○	○	○	○
		【中期計画】								
グリーン購入	グリーン購入の推進	・有害性の少ない資材の購入	エコマーク・グリーンマーク表示品の購入	社長	○	○	○	○	○	○
		・各用紙を再生紙に転換 (CP用紙・CP用紙・名刺等)	再生紙マーク品の購入	水田	○	○	○	○	○	○
		【中期計画】								
製品環境配慮	製品への環境配慮の推進	・めっき不良の低減	不具合品発生報告書の提出	黒田	○	○	○	○	○	○
			処置への取り組み	中村	○	○	○	○	○	○
		・規制物質の不使用	規制物質含有の有無を確認(SDS)	坂本	○	○	○	○	○	○
【中期計画】										
年間活動計画	△=計画 ●=実施	・方針・目標・活動計画の周知		前川	△●					
		・進捗状況確認と評価		社長	△×	●				
		・品質・環境マネジメントレビュー		社長						
		・緊急事態(地震・火災)対応訓練		社長						△●
		・会社周辺の清掃		会長		△●		△●		△●
		・緑地の美化促進		会長		△●		△●		△●
		・環境関連法規等の順守状況と評価		社長	●					
		・代表者による全体評価と見直し		社長	●					
		・環境活動レポート作成		社長	●					

2024年7月1日～2024年12月31日

直近確認日 2025年 1月 17日

活動		テーマ	実施方法	担当責任者(部門)	7月	8月	9月	10月	11月	12月
化学物質削減	溶剤使用量の削減	・表示の徹底	薬品名、容量記載見やすく表示	上坂	○	○	○	○	○	○
		・溶剤使用量の適正化	管理表に準じ、計量の徹底	中岡	○	○	○	○	○	○
		【中期計画】								
グリーン購入	グリーン購入の推進	・有害性の少ない資材の購入	エコマーク・グリーンマーク表示品の購入	社長	○	○	○	○	○	○
		・各用紙を再生紙に転換 (CP用紙・CP用紙・名刺等)	再生紙マーク品の購入	水田	○	○	○	○	○	○
		【中期計画】								
製品環境配慮	製品への環境配慮の推進	・めっき不良の低減	不具合品発生報告書の提出	黒田	○	○	○	○	○	○
			処置への取り組み	中村	○	○	○	○	○	○
		・規制物質の不使用	規制物質含有の有無を確認(SDS)	坂本	○	○	○	○	○	○
【中期計画】										
年間活動計画	△=計画 ●=実施	・方針・目標・活動計画の周知		前川		△●				△●
		・進捗状況確認と評価		社長		△●				△●
		・品質・環境マネジメントレビュー		社長		△●				△●
		・緊急事態(地震・火災)対応訓練		社長						
		・会社周辺の清掃		森岡		1回/2ヶ月実施 ○		△●		△●
		・緑地の美化促進		会長		1回/2ヶ月実施 ○		△●		△●
		・環境関連法規等の順守状況と評価		社長			△●			
		・代表者による全体評価と見直し		社長			△●			
		・環境活動レポート作成		社長						

2024年度 環境経営計画と実施状況

計画 △ 継続 ○  
実施 ● 未実施 ×

(株)阪神鋳金精工所

2024年1月1日～2024年6月30日

活動	テーマ	実施方法	担当責任者(部門)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
二酸化炭素排出量削減	電力	工場事務所電灯の節電	休憩時には消灯、トイレ等使用して	上坂	○	○	○	○	○	○
			いない場所は消灯	水田	○	○	○	○	○	○
		夏の冷房温度24℃/暖房18℃		松軒	○	○	**	**	**	○
		生産性向上のための改善	改善提案書の提出	黒田	なし	なし	なし	なし	なし	なし
		【中期計画】								
		LED照明への転換		会長	△×	△×	△×	△×	△×	△×
	ガス	ガスボイラー燃焼時間の短縮	蒸気モレ、保温等の状態管理	前川	○	○	○	○	○	○
			定期保守点検の実施		○	○	○	○	○	○
	自動車	エコドライブ運転に配慮	制限速度の順守、急発進・加速しない	大内	○	○	○	○	○	○
		打合せ等には公共交通機関使用	高談出張は公共交通機関を利用	社長・会長	●×	●×	●×	●×	●×	●×
		社員の個人者購入時はエコカー推奨	エコカー(低燃費車)の紹介	社長・会長	○	○	○	○	○	○
		【中期計画】								
	更新時にはエコカーを選択		社長・会長	△	△	△	△	△	△	
廃棄物排出量削減	一般廃棄物	ゴミの減量(圧縮)	ゴミを作らない	森岡	○	○	○	○	○	○
		包装紙の削減	簡易包装推進、通箱の提案	松軒	△●	△●	△●	△●	△●	△●
		【中期計画】								
		メッキ前の緩衝材の工夫依頼		社長	○	○	○	○	○	○
	産業廃棄物	排水処理スラッジ量の削減	生産工程での使用水量削減	坂本	△●	△●	△●	△●	△●	△●
	【中期計画】									
水使用料削減	水道水	漏水のチェック	設備管理表での日常チェック	中村	○	○	○	○	○	○
		水量監視	出しすぎ、出しっ放し	中藤	○	○	○	○	○	○
		【中期計画】								
		計画 給水止め		中藤	○	○	○	○	○	○

2024年7月1日～2024年12月31日

直近確認日 2025年 1月 17日

活動	テーマ	実施方法	担当責任者(部門)	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
二酸化炭素排出量削減	電力	工場事務所電灯の節電	休憩時には消灯、トイレ等使用して	上坂	○	○	○	○	○	○
			いない場所は消灯	水田	○	○	○	○	○	○
		夏の冷房温度24℃/暖房18℃		松軒	○	○	○	**	**	○
		生産性向上のための改善	改善提案書の提出	黒田	なし	なし	なし	なし	なし	●
		【中期計画】								
		LED照明への転換		会長	△×	△×	△×	△×	△×	△×
	ガス	ガスボイラー燃焼時間の短縮	蒸気モレ、保温等の状態管理	前川	○	○	○	○	○	○
			定期保守点検の実施		○	○	○	○	○	○
	自動車	エコドライブ運転に配慮	制限速度の順守、急発進・加速しない	大内	○	○	○	○	○	○
		打合せ等には公共交通機関使用	高談出張は公共交通機関を利用	社長・会長	●×	●×	●×	●×	●×	●×
		社員の個人者購入時はエコカー推奨	エコカー(低燃費車)の紹介	社長・会長	○	○	○	○	○	○
		【中期計画】								
	更新時にはエコカーを選択		社長・会長	△	△	△	△	△	△	
廃棄物排出量削減	一般廃棄物	ゴミの減量(圧縮)	ゴミを作らない	森岡	○	○	○	○	○	○
		包装紙の削減	簡易包装推進、通箱の提案	松軒	△●	△●	△●	△●	△●	△●
		【中期計画】								
		メッキ前の緩衝材の工夫依頼		社長	○	○	○	○	○	○
	産業廃棄物	排水処理スラッジ量の削減	生産工程での使用水量削減	坂本	△●	△●	△●	△●	△●	△●
	【中期計画】									
水使用料削減	水道水	漏水のチェック	設備管理表での日常チェック	中村	○	○	○	○	○	○
		水量監視	出しすぎ、出しっ放し	中藤	○	○	○	○	○	○
		【中期計画】								
		計画 給水止め		中藤	●	●	●	○	○	○

環境経営目標の実績・取組結果

(株)阪神鍍金精工所

環境項目	2022年 (基準年)		2024年 (目標)		2024年 (実績)		2022年 (実績/目標×100-100)	
二酸化炭素排出量(合計)	359,864	kg-CO <sub>2</sub>	359,144	kg-CO <sub>2</sub>	381,603	kg-CO <sub>2</sub>	6.3	%
★電気使用量	595,974	kWh	594,782	kWh	565,282	KWh	2.1	%
二酸化炭素排出量	260,780	kg-CO <sub>2</sub>	260,258	kg-CO <sub>2</sub>	265,683	kg-CO <sub>2</sub>		
ガス使用量	36,839	m <sup>3</sup>	36,765	m <sup>3</sup>	41,815	m <sup>3</sup>	13.7	%
二酸化炭素排出量	79,572	kg-CO <sub>2</sub>	79,413	kg-CO <sub>2</sub>	90,320	kg-CO <sub>2</sub>		
ガソリン使用量	3,913	ℓ	3,905	ℓ	5,623	ℓ	44.0	%
二酸化炭素排出量	9,078	kg-CO <sub>2</sub>	9,060	kg-CO <sub>2</sub>	13,045	kg-CO <sub>2</sub>		
軽油使用量	4,044	ℓ	4,036	ℓ	4,524	ℓ	12.1	%
二酸化炭素排出量	10,434	kg-CO <sub>2</sub>	10,413	kg-CO <sub>2</sub>	11,671	kg-CO <sub>2</sub>		
灯油使用量	396	ℓ	395	ℓ	355	ℓ	—	%
二酸化炭素排出量	0	kg-CO <sub>2</sub>	0	kg-CO <sub>2</sub>	884	kg-CO <sub>2</sub>		
水道使用量	6,665	m <sup>3</sup>	6,652	m <sup>3</sup>	7,461	m <sup>3</sup>	12.2	%
産業廃棄物(スラッジ)発生量	6,120	kg	6,108	kg	7,820	kg	28.0	%
廃棄物(一廃)発生量	697	kg	696	kg	548	kg	▲ 21.2	%
化学物質(薬剤)使用量	20,600	kg	20,559	kg	23,960	kg	16.5	%
製品の環境配慮(不良金額)	153	万円	153	万円	128	万円	▲ 16.2	%


電力(kg-CO <sub>2</sub> )	2.1%増加	基準年を2022年に変更した為、 先 2年程は基準値探りになると 思われます
ガソリン(kg-CO <sub>2</sub> )	44%の増加	
軽油(kg-CO <sub>2</sub> )	12.1%の増加	
水道水(m <sup>3</sup> )	12.2%の増加	
ガス(m <sup>3</sup> )	13.7%の増加	
産業廃棄物(kg)	28.0%の増加	
一般廃棄物(kg)	21.2%の削減	
化学物質(薬剤)	16.5%の増加	
製品への配慮(不良)	16.2%の削減	

※ 2024年目標は 基準年(2022)の0.2%削減

環境関連法規等遵守状況確認と評価

制定日	2007年 3月30日
更新日	2024年 2月1日

遵守評価期間 2024年1月1日～2024年12月31日  
 遵守評価実施日 2025年 2月 1日

承認	評価者
	K.Kuretani

法規・条例	規制事項	要求事項	担当部門	届出・点検・測定頻度	届出・報告等					遵守評価 (記録等を記入)	判定 (○×)
					許可	報告	資格	届出	報告・届出先		
水質汚濁防止法	特定施設設置の届	届出を確認	排水処理部門	2回/1ヶ年(点検)	-	-	-	○	神戸市下水道局	受理書	○
	排水基準の遵守と測定	水質検査結果の確認		1回/2ヶ月	-	○	-	-	神戸市下水道局	水質検査結果	○
下水道法	排水基準の遵守と測定	水質検査結果の確認	排水処理部門	排水管理報告 2回/1ヶ年	-	○	-	-	神戸市下水道局	水質検査結果	○
	排水の量・濃度報告				-	○	-	-	神戸市下水道局	水質検査結果	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	特別管理産業廃棄物	収集業者の許可書確認	排水処理部門 製造部門 (特管廃管理責任者)	分析報告 1回/1ヶ年	○	○	-	-	神戸市環境局	三宅ラッシュ確認	○
	マニフェストの運用	マニフェスト交付・保管		○	○	-	-	神戸市環境局	三宅ラッシュ保管	○	
	廃油・廃酸・めっき汚泥	神戸メッセセンター		○	○	-	-	神戸市環境局	特管物量報告	○	
毒劇物取締法	毒劇物取扱責任者選任	届出を確認	業務部門 製造部門	選任時の届出	-	-	○	○	神戸市業務課	受理書	○
	業務上取扱者選任	取扱者への教育		-	-	-	-	-	-	教育・訓練	○
	毒劇物の保管表示	毒劇物保管庫の管理		-	-	-	-	-	-	教育・訓練	○
	盗難・紛失・流失の防止	取扱者への教育		-	○	-	-	-	神戸市業務課	教育・訓練	○
	事故時の通報	事故時の対応・連絡方法		-	○	-	-	-	神戸市業務課	緊急時連絡一覧	○
化管法 PRTR法	6価クロム化合物 ニッケル化合物 亜鉛化合物	取扱者への教育 水質検査結果の確認	排水処理部門 製造部門	特定化学物質管理 (届出対象外)	-	-	-	○	神戸市下水道局	教育・訓練	○
	MSDSの管理	教育・保管		-	-	-	-	-	-	教育・訓練	○
大気汚染防止法	量・濃度規制基準遵守と測定	測定検査結果の確認	製造部門	1回/1ヶ年 (自主検査)	-	-	-	○	神戸市環境局 労働基準監督署	特定施設の届出	○
	電解排ガス (6価クロム化合物)	規制基準の遵守			-	-	-	○		特定施設の届出	○
消防法	少量危険物貯蔵所の設置		業務部門 製造部門	設置届	○	-	-	○	神戸市消防局	貯蔵所	○
	事故時の通報	事故時の対応・連絡方法		関係各方面	-	-	-	-	神戸市消防局	対応手順書	○
フロン排出抑制法	エアコン、テラーなどの 点検と維持管理	簡易点検	業務部門 製造部門	3ヵ月毎の点検	-	-	-	-	記録のみ	点検記録書	○
		年次点検	製造部門	1回/1ヶ年 (外部検査)	-	-	-	-	-	11月 入れ替え	左記に同じ
水銀汚染防止法	水銀灯の交換負荷、使用制限	代替え照明に交換 2024年度中実施	業務部門 製造部門	-	-	-	-	-	-	-	△ 計画

※ 判定×の場合は、問題点(不具合)処置票にて解決  
 ※ 判定△は生産を止めずに対応出来ないため、計画止まりとなっている

注)過去3年以上、近隣住民様からの苦情、関係当局よりの違反等の指摘はありません。

# 環境教育訓練計画/実績

承認	作成
環境管理 責任者	K.Kuretani
	品質・環境会議

保管:評議会 計画:○ 実績:●

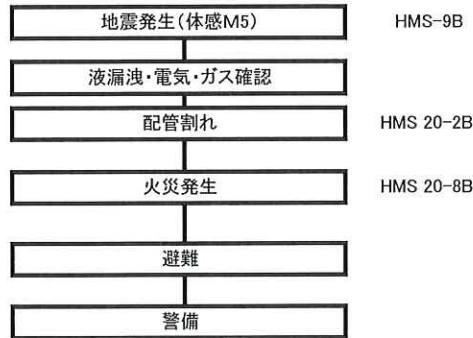
作成日: 2024年2月1日 検証日: 2025年2月8日

	対象者	目的	内容	頻度	責任者	2024年												備考(参考資料等)	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
一般教育	全従業員	環境経営の戦略的 重要性の自覚を 高める	EA21の内容、環境問題の現状、環境経営の必要性	2回/1年	社長													○●	マネジメントレビュー (品質・環境) 8/10・12/28
		一般的な環境に対する自覚を高める	環境方針、環境目標、環境活動計画	2回/1年	社長													○●	品質環境会議
			EA21の内容、環境問題の現状														○●	EA21の内容を重点に会議とは別に講習 8/10・12/28	
訓練		緊急事態発生時に適切に対応する	緊急時の対応手順書に基づく訓練で手順の適切性・有効性を確認する	1回/1年	工場長												○●	緊急時の対応手順書 緊急事態(火災)対応訓練 6/21	

## 防災(緊急事態)訓練

2024年 6月 21日

《 流れ 》



### 【訓練】地震発生→ G-5配管割れ→G-2配電盤火災

- ①地震発生 (体感 M5)  
※揺れが収まるまで警戒 (安全第一)
- ②電気・ガス・液漏洩確認  
※大きな声を出し、周りに知らせる  
※社内連絡
- ③排水処理装置で配管割れ確認  
※ライン元栓閉め
- ④G-1制御盤より出火。  
※消火器にて消火
- ⑤消防・救急通報
- ⑥避難・警備  
※1箇所にとまって待機(警備)
- ◎ ブレーカ・消火器位置の確認・使用方法説明



参加者 : 全員参加  
 全員参加で地震による火災、配管割れを想定し一連の流れを訓練しました。  
 結果、手順見直しの必要を感じる箇所もありませんでした。

代表者による全体の評価と見直し・指示

2024年 2月 1日

見直しに必要な情報				代表者による見直し及び変更の必要性の有無と指示事項
<p>[取り組み状況の確認及び評価]</p> <p>①環境関連法規制等の順守状況及び評価 ★環境関連法規等遵守記録に記載 過去3年以上、関係当局より違反等の指摘はなかった</p> <p>②環境経営目標の達成状況 ★環境活動実績の推移・実績表に記載</p>				<p>[環境経営方針]</p> <p>見直し変更の必要性 : <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p>指示事項 : 「環境経営方針」は現状のまま</p>
目標項目	目標値 達成状況 評価	活動計画 実施状況 評価	コメント (目標値に対するコメント・ 活動計画に対するコメント)	
電力(kg-CO <sub>2</sub> )	×	○	2.1% 増加	<p>[環境経営目標及び環境経営計画]</p> <p>見直し変更の必要性 : <input checked="" type="checkbox"/>有 <input type="checkbox"/>無 「環境経営目標」「環境経営計画」を社長交代を機に見直してはどうか。</p> <p>指示事項 : 2024年度は予定の通り、2022年を基準年とした。 生産作業の増減激しく、目標との乖離が見られる 次年は見直しが必要と思われます。</p>
ガソリン・軽油(kg-CO <sub>2</sub> )	×	○	12.1% 増加	
水道水(m <sup>3</sup> )	×	○	12.2% 増加	
ガス(m <sup>3</sup> )	×	○	13.7% 増加	
産業廃棄物(kg)	×	○	28% 増加	
一般廃棄物(kg)	○	○	21.2% 削減	
薬剤	×	○	16.5% 増加	
グリーン購入 製品への配慮(不良)	×	○	紙製品、CP・PC用紙等再生紙購入 16.2% 削減	
<p>&lt;改善への提案&gt;</p> <p>今期もコロナ・紛争等の影響で業績が悪化し先の見えない経営状況が続きました。夏頃より夜間作業が再開しましたが、その他の顧客状況は厳しく、新規開拓等営業力強化のため増車、会社の存続をやはり優先しその中に於いて環境問題が疎かに成りがちですが、両立させて活動する事が大事です。</p> <p>③環境経営計画の実施と運用状況 ★活動計画と実施状況に記載 それぞれ各自が責任を持って実施した状況が伺える</p> <p>④外部からの環境に関する苦情及び要望 ★外部コミュニケーションの記録に記載 苦情も要望も特になかった</p> <p>⑤問題点の是正処置及び予防処置の状況 ★特に問題点は無かった 小さな問題点は各自が是正・予防処置を取り解決をしている</p> <p>⑥前回までの代表者の指示事項への対応(フォローアップ) ★フロン抑制規制への対応追加 2024/11 チラー入れ替え ★基準年の変更実施。適正化の判断【継続】</p>				<p>[実施体制及び役割・責任・権限]</p> <p>見直し変更の必要性 : <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p>指示事項 : 2023年に変更実施済</p>
<p>[周囲の変化の状況]</p> <p>①外部コミュニケーション記録より ★外部からの苦情・要望はなし</p> <p>②環境関連法規制等の動向他 ★毒劇物の保管管理の強化を推進 今季も毒劇物(使用材料)の入出庫記録の記載不備をなくするため、全社員に毒劇物取扱責任者による教育訓練を実施した。(12/28) ★経年劣化のあった大型チラーを入れ替え実施</p>				<p>[環境経営システム]</p> <p>見直し変更の必要性 : <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p>★それぞれの役割を果たし、システムは機能していると思う。 特に変更・指示事項はなし。</p>
<p>[総括]</p> <p>今期もいまだコロナ・紛争影響により業績が伸びなかったが、途中徐々に回復の兆しが見えたが経営状況は厳しいものであった。コロナ・紛争等で不透明な時代、環境目標達成と生産活動の両立が難しい局面に来ています。</p> <p>2023年度は 基準年の見直しを実施した。しかし、仕事量・種類の変動が数字に直結する業種の難しい所で、仕事量が減っても、消費するものは消費してしまいます。</p> <p>昨年に基準年の見直しは実施したが、単純に基準年では困難に思える。時期は直近3年の平均を基準とすることとする</p>				